

活動目標

みんなの助川を
住みよいまちに！

助川

発行 助川学区コミュニティ推進会
編集 調査広報部
事務局 〒317-0071
日立市鹿島町1-21-7
助川交流センター内
TEL 0294-23-0955



助川海防城跡より望む日の出

助川学区コミュニティ推進会

平成26年の新年おめでとうございます。
どなた様もお互い健康で元氣一杯、それぞれの思いが充たされた一年となるように心から念じております。
また私達の日立市にとっても明るい一年となつて、更に楽しい市民生活が送れる様になることを願っています。
今日地域は益々高齢化し少子化が進んでの状況ですが、それぞれにご縁があってこの地に住みお互い生活をしております。
一寸先何が起るか全く不明の今日ですが、今まで以上に近所付き合いを強くして、お互いそれぞれ生活を享受してゆける様に、学区コミュニティも配慮努力してまいります。
お互い小異を捨て大同に付くのご理解で、明るいまちづくりが進行されることで、コミュニティ推進会の諸行事にご協力とご支援を賜わり、より地域の活性化に関係役員とともに汗をかく本年にしたいと思います。
唯今街区方式の地区割りを基本に現在の支部組織の再編に取り組んでおります。
従来の町内会・自治会をより強固にし絆を深めることを根底にと図るものですが、コミュニティ組織の基本に関わることでありますので、対応には慎重に処理したいと思っております。



新年のご挨拶

助川学区コミュニティ推進会
助川地区社会福祉協議会

会長 永井久善

知りあい
ふれあい
支えあい

助川ふくし



福祉部
(助川学区社会福祉協議会)
TEL 24-0315

高砂会ふれあいサロン



茨大生の高齢者筋力チェックに協力している様子



シルバーリハビリ体操研修会で覚えました。それでは！！
さあ皆さんで・・・
いちっ、に、さん

毎週2回かしま老人の家を拠点として活動しています。「健康体操、詩吟、茶話会、グラウンドゴルフ、クロツケーなど多彩な活動を取り入れ会員の懇親をモットーに和気あいあいと進めています」と、会をまとめている仲田さんのお話でした。

訪問した昨年12月19日は、茨城大学生の研究グループによる、高齢者の筋力チェック（下肢を中心とした運動をパソコンに読み込み、筋力をデータ化して分析する）が行われていました。皆さん神妙な顔でデータ作成に協力していました。

健康体操では、介護予防シル

バーリハビリ体操の研修を受けた方が、会員に実践、伝達をしていました。またえん下機能訓練体操なども行っています。

午後は詩吟とお茶会で、始終和やかな雰囲気で行っていました。

サロン代表 仲田 正
鹿島町2-10-3
電話 22-5357



詩吟朗詠・お腹の底から声を！

昔あそび 集会

助川小学校 1年生対象
12月5日(木)

当コミュニティよりゲストティーチャー総勢17名で13種目を担当し、児童とともに活動しました。児童はあらかじめ遊びたい2種目を決めており、少ない時間の中で、「できた！」と言っては大声をあげて喜んで遊んでいました。

今回はゲストティーチャーも児童と給食をともにし、一層のスキンシップが図れました。



クリスマス会

おもちゃライブラリー



絵を描いたり、リボン・シールを貼ってかわいいサンタさんの三角帽子を作りました。お茶の時間に、サンタさんが来てくれて大きな袋からプレゼントをいただき、みんな大喜びでした。
サンタさんありがとうございました！

12月12日 (木)



日立太極拳同好会



ウクレレクレセント



日立乙女コーラス隊



助川婦人会茶道クラブ

助川交流センターを利用し、楽しい習い事や、いつまでも健康でいられるように体を動かしたりして若さを保てるように活動して多くの成果を発表し親交を深めました。

平成25年度

助川交流センター利用者団体発表会

12月6日・7日・8日



今日学習した事をメモに

「学区内にあるお店や公共施設、町の人々の様子に関心を持ち、地域の人々との関わりを広げる」学習の一つとして、毎年実施されています。

センター内を見学の後に、一お年寄りの皆さんが利用されています。

二よく利用されている部屋はどれですか

三この施設はいつごろ作られましたかなど熱心に質問しメモしている姿がほほえましく、学校に戻った後に成果発表があるそうです。

助小「町たんけん」をしよう

第2学年生7名 11月21日(木)



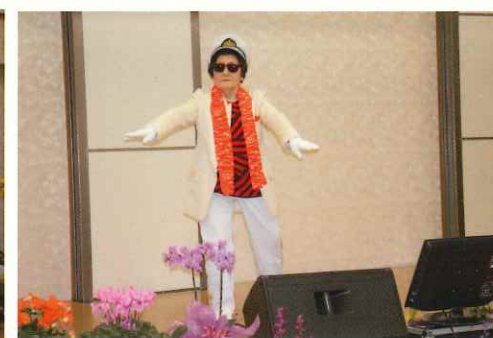
ギターの伴奏で



城南5ふれあいサロン



日本舞踊



踊り 港町13番地

第19回助川演芸大会

誰でも参加でき楽しい観客と共に一日を過ごす

11月23日(土)

会を重ねて第19回に、助川コミュニティ4階ホールにて開催、趣向を凝らした衣装での寸劇や、日頃練習した自慢のカラオケを披露したり、息の合ったグループでの合唱など会場の皆さんと一緒に盛り上がりおおいに楽しみました。

日立の再発見ウォーク

11月17日(日)

体育部部长 谷田川栄二

幕末、水戸藩主徳川斉昭の命により、異国船に備えて築かれた助川海防城が28年の短い運命に終わった歴史をたどる探訪に助川学区以外からも多くの参加者を得て実施しました。

最初の目的地山野辺家墓所では、助川海防城保存会の方に山野辺家代々の墓石にまつわる説明を聞きました。

次の助川小学校の資料室では、海防城の模型・鎧・兜・刀剣等を見学しました。城址公園では鳩石や遠見番所跡の説明を聞き遠い昔に思いをはせました。昼食後、姫道を通って散会しました。



東平山山野辺家墓所にて

助川健康づくり教室

「生活習慣予防」11月16日(土)

「たかはら自然塾」で野外研修を実施しました。

当日は天気にも恵まれ、途中の十王ダムでは、「三百六十五歩のマーチ」に合わせて体をほぐし、自然塾にてソバ打ちと餅つきを体験しました。

ソバ打ちでは、生地を麺棒でのばすのに腕が痛くなりながら皆で作ったソバの味は格別の美味しさでした。また、杵と臼でついた餅は、きな粉や大根おろし、あんこ餅と色々味でいただきました。



力を合わせてソバ打ち

2月～4月の行事予定

- 3月
- ・助川健康体操(生活習慣病予防)
- ・薬膳料理講習会
- ・歴史講座
- ・野外研修
- ・支部長研修(予定)
- 4月
- ・助川学区コミュニティ総会

フラワーアレンジメント教室

11月28日(木)から全3回

今年も平野智恵子先生をお迎えして3回にわたって様々な技術を習得しました。

12月26日には、新年を迎えるのにふさわしい、お正月飾りに挑戦し、和気あいあいの中で、はなやかさのなかにも品のある作品に仕上がりました。



真剣に学びました



助川交流センター協力員募集

募集人数 女性 2名

(助川学区在住)

業務内容 交流センター各種事務及び助川学区コミュニティ活動支援業務

勤務時間 週2日(3日)(8:30～17:00)

連絡先 助川交流センター内 事務局

運営委員長 永井久善 (23・0955)